

登録コード	SD418300	開講年度	2026				
授業題目	地球学コロキウム					担当教員	山田 桂 他
英文授業名	Colloquium					副担当	森 宏
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	月曜・3時限	対象学年	3年
講義室	理学部第12講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	必修
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 Sカリ, 2 5 Sカリ, 2 4 Sカリ, 2 3 Sカリ						
	【2023年度以降カリキュラム対象】理学の各分野における専門知識				地球学に関する知識を理解することができる。		
	【2023年度以降カリキュラム対象】専門知識や観察・実験などによって問題を理解・解決し、その成果を的確に他者に伝える力				地球学に関する知識を理解し、その知識について説明することができる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	【前半】英文テキスト"Earth Sciences"等の教科書を用いて、読み取り課題を行う。また、実際の公表論文等を参考にしながら、英語論文の構成や読み取り方法について学ぶ。さらに地質学に関する基礎的な英作文の課題も行う。【後半】さまざまな地質を題材として、英語動画の内容を理解する聞き取り課題を行う。また、英作成を含む情報発信能力、および、研究コミュニケーション能力を高めるグループワーク課題も行う。						
(5)授業のキーワード	コミュニケーション能力						
(6)授業計画	第1回 予定と資料配布（山田桂） 第2回 Igneous rock and minerals 読み取り 前半（山田桂） 第3回 Igneous rock and minerals 読み取り 後半（山田桂） 第4回 Sedimentary rock 読み取り（山田桂） 第5回 Fossils 読み取り（山田桂） 第6回 論文の構成（山田桂） 第7回 論文の読み取り（山田桂） 第8回 地質学に関する英作文（山田桂） 第9回 プレートテクトニクスに関する英語動画のリスニング（森） 第10回 火成岩・堆積岩・変成岩に関する英語動画のリスニング（森） 第11回 情報発信方法の紹介（森） 第12回 火成活動を題材とした情報発信の実践（森） 第13回 堆積作用・変成作用を題材とした情報発信の実践（森） 第14回 研究コミュニケーション1：研究アイデアの創出（森） 第15回 研究コミュニケーション2：研究コラボレーションの実践 & 授業アンケート（森） 期末試験						
(7)成績評価の方法	テスト週間に試験を行う。さらに発表回数・討議への参加の状況,などの内容などから日常点をつける。						
(8)成績評価の基準	テストと日常点を合算して、90%以上の評価点をS, 80%以上の評価点をA、70%以上をB、60%以上をC、それ以下をDとする。						
(9)事前事後学習の内容	次回までの課題を課すので、必ず予習をしてくること。						
(10)履修上の注意	英語は和訳した単語の羅列に非ず。必ず「腑に落ちる」まで読解すること。単なる英文講読と違う点は、内容をしっかりと理解したかどうかの主眼点を置くことである。						
(11)質問,相談への対応	可能な時間にはいつでも研究室を訪問して議論することを歓迎するが、授業の際に予定を話し合うのが望ましい。 オフィスアワーは 山田 毎週月曜日10:00-12:00。 森 毎週月曜日9:00-10:00。						
【教科書】	特になし						
【参考書】	特になし						